めざす子どもの姿 衣服を気持ちよく 《6年1学期・全6時間》 衣服を気持ちよく着るため、衣服の働きを考えて、時と場に合った着方を工夫 したり、日常着の手入れについて進んで実践したりできる。 ねらい すずしい着 日常着ている衣服に関心をもち、気持ちよく着るための着方や手入れをしようとする意欲をもつことができる。 夏をすずしく 自分で考え季 ・ 日常の衣服の着方や手入れの方法を見直し、気持ちのよい着方を考えたり、自分なりの工夫をしたりすること 方家庭実践 節に合った着方 すずしい着方を考えよう をしていこう ができる。 ・夏の特徴 ・ 気温や季節の変化及び生活場面に応じて日常着を選択したり、適切な手入れ方法で実践したりすることができ。 いつまでも衣 衣服の手入 ・すずしい着方 服を大切にした れ、再利用 ・自分の着方のまとめ いな。リサイク 季節や場面に合った衣服の働きがわかり、着方や手入れについて理解できる。 ルもよい方法 いつまでも衣服を大切にしよう <家族のために> 生活に生かす ◯・衣服を大切にするための工夫 洗濯の家庭実践 ・再利用の仕方 衣服がきれいにな 手洗いをしてみよう ってうれしいな。手洗 いの方法がわかった ・洗濯の実習 よ。家でも実践してこ ・実習交流 よう。 ・家での洗濯実習計画 課題追求 手洗いの実習計画を立てよう 洗濯のコツ調べ ・衣服の汚れと洗うときの工夫 ・洗濯の手順 どうしたらきれいに洗え 0 0 ・実習計画 るかな。家で洗濯の仕方を聞 衣服をいつまでも いてこよう。 衣服の手入れの方法を考えよう 課題把握 ・衣服を気持ちよく着るための工夫 ・汚れの種類と落とし方 衣服を気持ちよく着たいな。家 ・洗濯の実験 ではどんな手入れをしているか、 衣服の手入れ調べ 衣服の着方と選び方 な。家の人に聞いてみよう。 衣服の役割を知ろう ・衣服の選び方 時と場によって着る 衣服は違うんだな。衣服 生活見つめ ・時と場による衣服の違い の役割がわかったよ。 ・活用に応じた衣服の着方 衣服の着方調 <家族から> 学習前の子どもの姿

自分の好みに合った衣服に関心をもっている。また、時と場に応じた着方についても考えようとして

いる。洗濯物を取り入れたり、たたんだりするお手伝いをする子もいる。